

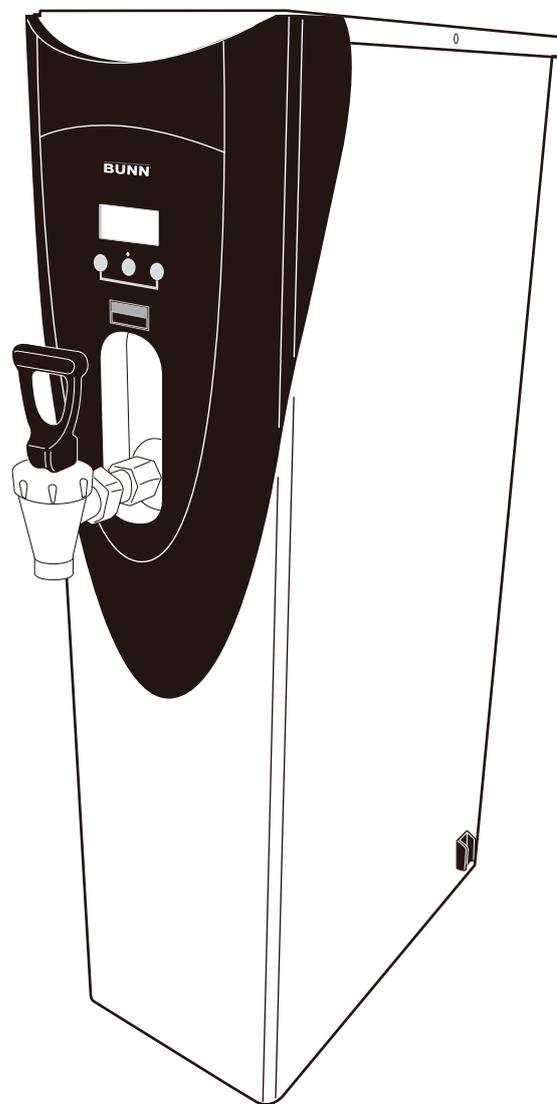
H5X Element

仕様

電源	単相 200V
消費電力	3800W
タンク容量	15 ℓ
初動沸き上がり時間	32 分 (給水 7 分、加熱 25 分) ^{※1}
給湯能力	35 ℓ / h (93℃以上) ^{※1}
寸法	W188×D480×H723mm
動作環境温度	5～35℃
重量	14 kg (乾燥重量)

※1 周囲温度等の条件により変動する場合があります。

水道直結式



目次

安全上の注意事項	P1
各部の名称	
設置	P2
給湯方法	P3
温度設定方法	
エナジーセーブモードの設定方法	P4
お手入れ	
故障かな？	
テクニカルプログラム	P5
製品保証書	表紙裏

このたびは、BUNN H5X Element をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。よく理解した上で正しくお使いいただき、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

装置を電源に繋ぐ際には、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き、電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください

電源プラグはほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

コード内部が断線したまま使用を続けると、火災の危険性があります。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

マシンから水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、マシンの電源をぬいて販売店へ連絡ください。

すすぎ中は抽出口やノズルに手を近づけないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱い飲み物でやけどをする恐れがあります。

適切なドリンクの容器のみ使用してください。容器の破損及び、火傷の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃却は専門業者か、お買い上げの店に依頼してください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
電源は設置場所から 1m 以内に準備してください。
屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
機器の周辺は、およそ 10cm 以上の空間をあけて設置してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー推奨の電源電圧でご使用ください。
メーカー推奨の水道水圧内でご使用ください。
給水に使用する水は、必ず浄水した水道水を使用してください。
ご使用の浄水器の使用期限を確認し、定期的に浄水フィルターを交換してください。
本機の上に物を置かないでください。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
運転中、可動部に手を入れないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
洗浄が不十分な場合、異物混入やマシントラブルの恐れがあります。 マシンを使用する際は、必ずマニュアルに従ってマシンを洗浄してください。
排出口や排水管に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
漏電遮断器は月に 1 回、動作確認してください。
クリーニング時には、必ず専用の薬剤をご使用ください。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないでください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。
断水の時はメインスイッチを「OFF(切)」にし、水道栓を閉めてください。
断水が発生した場合や長期間マシン(7 日間以上)使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。
設置後に機器の移動は避けて下さい。漏水の原因となります。

各部の名称

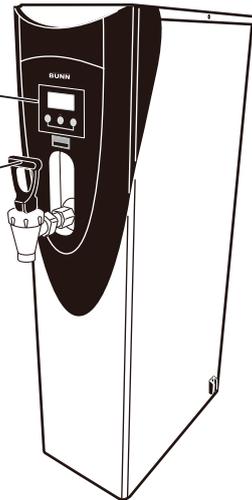
正面パネル

給湯レバー 高温注意

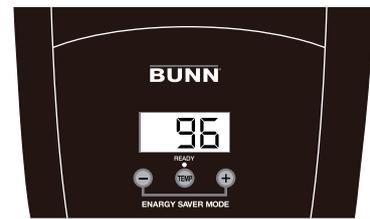
レバーを手前に引くと熱湯が出ます。
レバー部分を 180° 回転させて引くと
給湯したままレバーを固定できます。

電源スイッチ

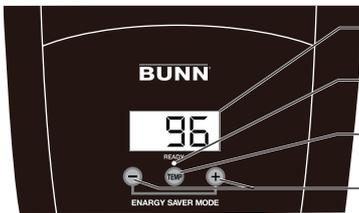
電源スイッチを ON にすると自動的に
タンク内への給水と加熱が行われます。



正面パネル



正面パネル内の名称



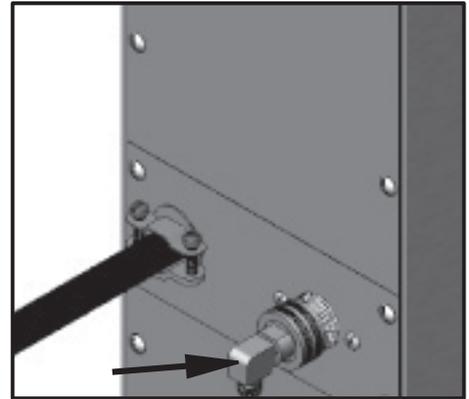
— ディスプレイ…… タンク内の温度を表示しています。

— READYランプ…… タンク内の水温が適温になっている時に点灯します。

— TEMPボタン…… このボタンを長押しするとタンク内の温度設定ができます。

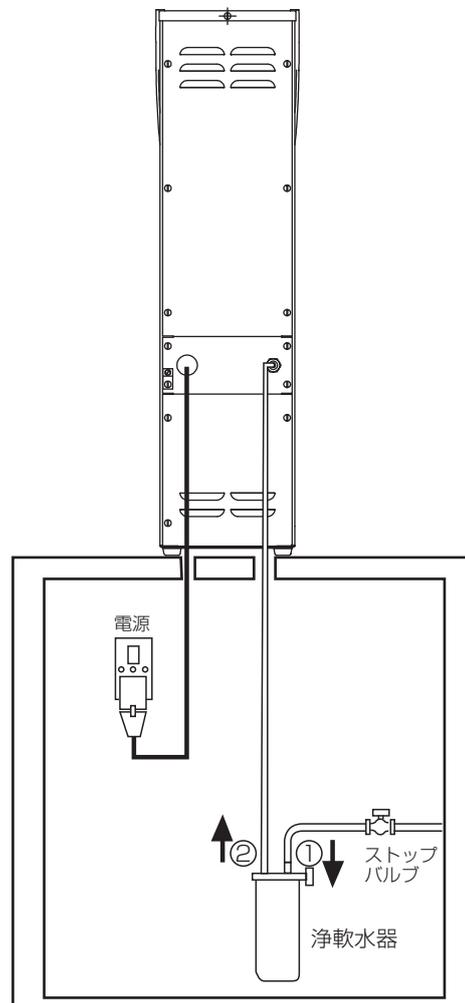
— +/−ボタン…… タンク内の温度を設定する際に使用します。

- 1 本機背面の給水口に装着されている輸送用キャップを外し、フレアエルボー(付属品)を装着します。
- 2 給水ホースに通水して必ずフラッシングを実施し、本機に接続します。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。



給水配管について

- 給水には水道法水質基準に準ずる飲料水をご利用ください。
- 本機への給水は公共の水道管から直接接続はできませんのでご注意ください。
- ストップバルブ(止水弁)を必ず設けてください。
- 給水圧力は0.138~0.62MPaの範囲でご使用ください。
- 給水配管内の水が凍結する可能性がある場合には、給水配管に断熱処理をしてください。給水管内の水が凍結した場合、水の体積膨張により配管や接続部を破壊し、漏水の原因となります。
- 給水配管と本機を接続する前には通水して必ずフラッシング(配管のブロー)を行い、配管内の汚れや異物が本機に流入しないようにしてください。



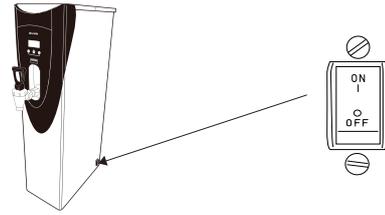
設備

電 源：単相 200V 20A
 給 水：0.138~0.62kPa
 周辺温度：5~35℃

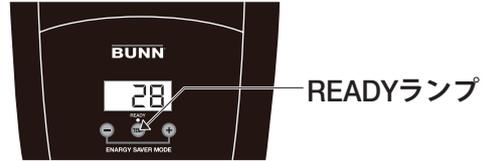
※浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

給湯方法

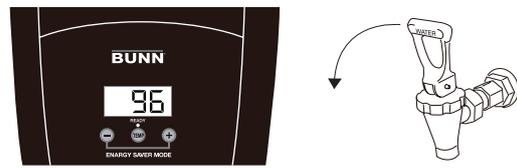
- 1 電源を ON にしてください。
電源を ON にすると自動的にタンク内への給水と加熱が行われます。



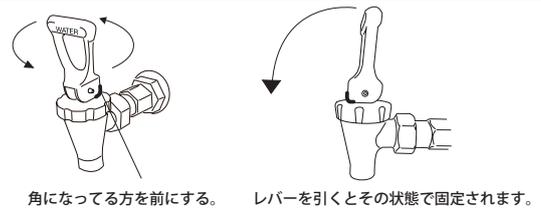
- 2 本体正面の READY ランプが点灯するまでお待ちください。



- 3 READY ランプが点灯したら給湯レバーを手前に引いて給湯してください。 ⚠ 高温注意



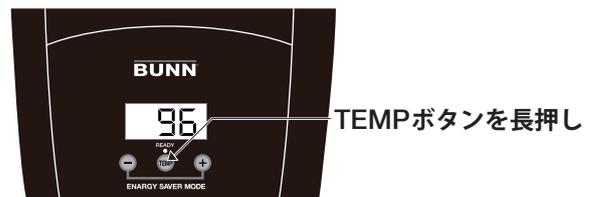
- 給湯レバーをひっくり返してレバーを引くと給湯状態で固定することができます。 ⚠ 高温注意



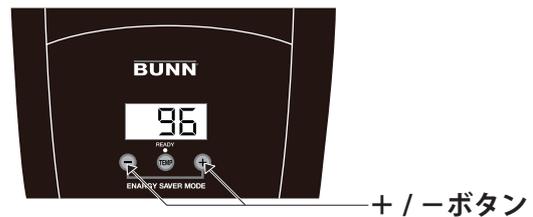
温度設定方法

- 正面パネルの TEMP ボタンと + / - ボタンを使ってタンク内の温度を設定することができます。

- 1 ディスプレイの数値が点滅するまで TEMP ボタンを長押ししてください。



- 2 + / - ボタンを使いタンク内の温度を設定してください。設定後、TEMP ボタンを押すと設定が完了します。



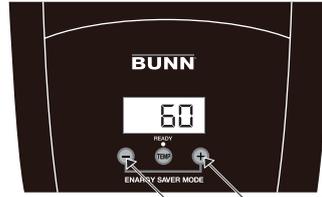
設定範囲：15～96 まで1 刻み、100(°C)

エネルギーセーブモードの設定方法

- エネルギーセーブモードでは、タンク内の温度を下げる事により給湯を行わない時にかかる消費電力を抑える事ができます。

タンク内を 60℃に保ちたい場合

+ / - ボタン両方を同時に 1 回押してください。
温度表示が点滅している状態になります。
そのまま放置するとタンク内の温度が 60℃まで下がります。

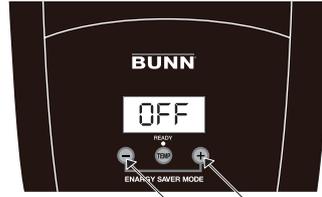


+ / - ボタンを 1 回押すとディスプレイに 60 と一瞬表示され、温度表示が点滅状態になります。

+ / - ボタン

ヒーターを OFF にしたい場合

+ / - ボタン両方を同時に 2 回押してください。
温度表示が点滅している状態になります。
保温していない状態なのでタンク内の温度は自然に下がります。



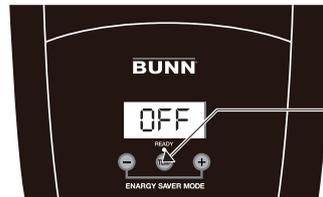
+ / - ボタンを 2 回押すとディスプレイに OFF と一瞬表示され、温度表示が点滅状態になります。

+ / - ボタン

エネルギーセーブモードから復帰する場合

TEMP ボタンを一回押してください。温度表示が点滅から点灯に変わります。

※テクニカルプログラムの設定により自動的にエネルギーセーブモードに入った場合は、+ / - ボタン両方を同時に 1 回押してください。



TEMP ボタン

お手入れ

- よくしぼったふきんで本体表面を拭いてください。

お手入れの注意

- お手入れの際には必ず電源スイッチを切ってから行ってください。
- お手入れの際は指先に十分注意してください。
- 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。お買い上げになった販売店にご相談ください。

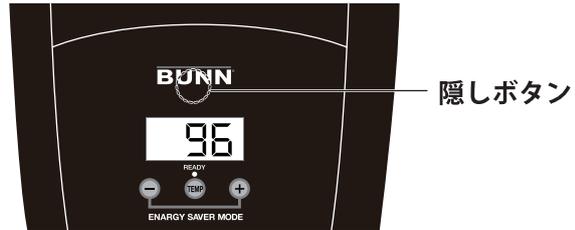
故障かな？

- お問い合わせいただく前にもう一度ご確認ください。

こんなときは？	次の点をご確認ください。
電源が入らない	電源プラグが抜けていないか？ 電源スイッチが ON になっているか？ 設置環境の電流遮断機（ブレーカー）が OFF になっていないか？
レバーを引いても給湯できない	水道の元栓が閉じられていないか？ 浄水器などの給水経路上の機器に異常はないか？
異音がする	給水経路が妨げられていないか？ 給水は高温になっていないか？（高温の水は本機へ給水しないでください。） 給水圧が高すぎないか？

テクニカルプログラム

- テクニカルプログラムでは、より詳細な設定を行う事ができます。
- テクニカルプログラムでは、隠しボタンを使用します。



テクニカルプログラム 1

テクニカルプログラム 1にて各種設定を行うには、ディスプレイに“P1”と表示されるまで隠しボタンを長押しします。P1～P6までの項目があり、各項目の設定を変更するには+/-ボタンを使用します。次の項目へ移るには隠しボタンを使用します。

通常の状態	96	通常の状態 通常状態で隠しボタンを“P1”と表示されるまで長押ししてください。
マシンの種別	P1	マシン種別が表示されます。“H5H”から変更しないでください。 初期値：H5H
温度設定	P2	タンク内の温度を設定することができます。タンク内のお湯がこの温度まで上昇します。 設定範囲：15～96 まで 1 刻み、100(°C) 初期値：96(°C)
READYランプ点灯温度設定	P3	READY ランプが点灯する温度を設定することができます。 設定範囲：P2 の設定温度に対して -10～-2(°C) 初期値：93 (P2 の設定温度に対し -3(°C))
自動エネルギーセーブモード設定	P4	自動的にエネルギーモードにするかを設定することができます。 On に設定すると給水終了後、P6 にて設定した時間がたつと自動的にエネルギーセーブモードになります。 設定値：On (自動的にエネルギーセーブモードにする。) / OFF (自動的にエネルギーセーブモードにしない。) 初期値：OFF ※この設定に関わらず、3 ページの方法を行うと手でエネルギーセーブモードにする事ができます。 ※P4 を On に設定しないと、P5,P6 を設定する事はできません。
エネルギーセーブモード温度設定	P5	エネルギーセーブモード時の温度制御方法を設定することができます。 設定値：60 (温度を 60°C に保つ。) OFF (ヒーターの電源を切る。)
エネルギーセーブモードタイマー設定	P6	給水終了後、自動的にエネルギーセーブモードになるまでの時間を設定することができます。 設定範囲：4～24 (時間)

テクニカルプログラム 2

テクニカルプログラム 2にて各種設定を行うには、ディスプレイに“H2”と表示されるまで隠しボタンを長押しします。H2,H3の項目があり、各項目の設定を変更するには+/-ボタンを使用します。次の項目へ移るには隠しボタンを使用します。

通常の状態	96	通常の状態 通常状態で隠しボタンを“H2”と表示されるまで長押ししてください。
温度単位設定	H2	温度表示の単位を設定することができます。 設定値：FAH (°F、華氏)、CEn (°C、摂氏) 初期値：FAH
設定初期化	H3	テクニカルプログラム 1 の設定内容を初期化する事ができます。 初期化するには“-”が表示されている状態で+/-ボタンの両方を同時に“don”の表示が出るまで長押しします。初期化終了後、+/-ボタンをはなすと自動的に通常状態へ戻ります。 初期設定値は、“P2”=96、“P3”=93、“P4”=OFF です。

製品保証書

型式	機番	保証期間
お客様様	お名前 様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒	お買上げ日
	電話 () -	* 年 月 日
*販売店名		
住所		
電話 () -		

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーコーヒーマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

